

(2) 現在の新型コロナワクチン接種体制の概要

[接種会場数：12/1以降]

	接種種別	集団接種	個別接種	備考
1	初回接種（12歳以上）	—	2	ノババックス1・2回目接種含む
2	令和4年秋開始接種（3～5回目）	2	47	初回接種を完了した方が対象
	オミクロン株対応（2価）	2	46	すべてファイザー社製 11/1～ BA.4/5 対応型ワクチン
	ノババックス（3回目～）	—	1	11/8以降（18歳以上） 前回接種から6か月以上の間隔で接種
3	小児接種（5～11歳）	—	5	1～3回目 集団接種11/20で終了
4	乳幼児接種（生後6か月～4歳）	1	4	3回接種で、年度末までに完了のためには、1/15までに1回目の接種が必要

[令和4年秋開始接種]

- ・接種対象数 約117,000人（初回接種を完了した12歳以上の全ての住民）
- ・接種想定数 全体で70～75%程度として体制を準備 → 約86,500人

(単位：人)

	R4.10	R4.11	R4.12	R5.1	R5.2	R5.3	計
接種想定数	18,900	41,950	16,250	8,200	1,000	200	86,500
集団接種体制	1,512	6,168	6,384	4,320			18,450
個別接種体制	13,100	13,100	13,400	13,700	10,000	5,000	68,300
計（集団+個別）	14,612	19,268	19,784	18,020	10,000	5,000	86,684
想定数との差	△4,288	△22,682	3,534	9,820	9,000	4,800	184

※個別接種は、100人未満を切り上げ（予約システム上の数字が、自院接種分を含まないため）

予約枠数詳細（10/1～1/31）

(単位：人)

接種会場	接種日	R4.10	R4.11	R4.12	※R4.12追加	R5.1	※R5.1追加	計
ささえあいセンター	平日【昼間】				1,920			1,920
	平日【夜間】	432	1,944	1,296		1,512		5,184
	土・日	648	2,592	1,296	1,440	1,296	648	7,920
石巻赤十字病院	土・日	432	864	432		432	432	2,592
河北総合センター	日		768					768
計（集団接種）		1,512	6,168	3,024	3,360	3,240	1,080	18,384
個別接種		13,100	13,100	13,400		13,700		53,300
計（集団+個別）		14,612	19,268	19,784		18,020		71,684
接種想定数		18,900	41,950	16,250		8,200		85,300

※年末年始に感染のピークが予想されるため、国では年内の接種を推奨

感染の再拡大（第8波）や接種間隔が3か月に短縮された影響により、接種希望者が集中したため急遽、12月、1月で、予約枠の追加及び新たな日程追加で対応
予約枠を超えた分は、2、3月の接種を想定

[予約状況：12/13～1/31]

(単位：人)

	予約枠数	予約数	予約率	備考
【12歳以上】	29,826	19,604	65.7%	
集団接種	8,068	5,492	68.1%	
個別接種	21,758	14,112	64.9%	47医療機関
【小児接種】	831	170	20.5%	5医療機関
【乳幼児接種】	293	171	58.4%	
集団接種	161	105	65.2%	
個別接種	132	66	50.0%	4医療機関

[ワクチン供給状況：石巻市供給分] 12/15 現在

種別	規格	供給量	接種可能回数	対象者
ファイザー（オミクロン株対応）	195V/1箱 6回/1V	148箱	117,000回	117,000人
モデルナ（オミクロン株対応）	10V/1箱 5回/1V	238箱	11,900回	
ノババックス	1V/1箱 10回/1V	72箱	720回	
小児用（5歳から11歳）	10V/1箱 10回/1V	140箱	14,000回	2,400人
乳幼児用（生後6か月から4歳）	10V/1箱 10回/1V	61箱	6,100回	3,600人

(3) 今後のワクチン接種について

12/13 「厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会」開催
 今後の接種の在り方等について審議（別紙資料参照）

[今後の検討事項]

- ・新型コロナウイルスの疫学的状況・感染症法上の位置づけについて
- ・接種目的の明確化と対象者等について
- ・ワクチンの安全性及び有効性の持続期間等
- ・次年度以降の、諸外国における接種プログラムの方針

[今後の予定]

令和5年年初より、「予防接種・ワクチン分科会予防接種基本方針部会」において技術的な検討が行われた後、「厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会」での議論を経て方向性が示される予定である。